

地域社会の見える化「居場所」づくりについて考える
「-ジェンダー×看護×福祉- シンポジウム」開催
2022年2月12日(土) 13:00～15:00 オンラインにて実施

文京学院大学(学長:櫻井隆)は、2022年2月12日(土)に“地域社会の見える化:「居場所」をめぐるジェンダー×看護×福祉-シンポジウム”(主催:文京学院大学まちづくり研究センター 後援:ふじみ野市・文京区・文京区社会福祉協議会)をオンラインにて開催します。

本シンポジウムは、近年注目される「地域社会での居場所づくり」について、コミュニティ論・まちづくり論を専門とする人間学部 古市太郎准教授がコーディネーターとなり、パネリストとして本学教員3名が登壇し、各々の視点でディスカッションを行います。是非、ご参加ください。

イベント概要

本学の本郷キャンパスとふじみ野キャンパスには、学生・教員、企業、行政、地域住民など多様な立場の方々が集まり、社会問題の解決を目指す「まちづくり研究センター(通称まちラボ)」を設置しています。

本シンポジウムでは、ジェンダー論、地域看護学、介護福祉学を専門とする教員が「地域社会」×「ジェンダー・看護・介護福祉」テーマで発表し、シンポジウム最後には、参加者と共に、孤独・孤立といった社会問題の解決の糸口を探ります。

- 13:00-13:20 地域の居場所とは(コーディネーター:人間学部 古市太郎准教授)
- 13:20-13:40 パネリスト報告①「地域と世帯とジェンダー規範」(外国語学部 甲斐田きよみ准教授)
- 13:40-14:00 パネリスト報告②「地域共生社会に向けたコミュニティ再生による健康づくり～安心を生み、力を引き出し、新たなものへつなげる」(保健医療技術学部 米澤純子教授)
- 14:00-14:20 パネリスト報告③「地域社会へのソフトランディング」(人間学部 奈良環准教授)
- 14:20-14:30 休憩
- 14:30-15:00 参加者との質疑応答

イベント開催概要

- タイトル:地域社会の見える化:「居場所」をめぐるジェンダー×看護×福祉-シンポジウム
- テーマ:地域社会での居場所づくり
- 登壇者:人間学部 古市太郎准教授(専門:コミュニティ論・まちづくり論)
外国語学部 甲斐田きよみ准教授(専門:ジェンダー論)
保健医療技術学部 米澤純子教授(専門:地域看護学)
人間学部 奈良環准教授(専門:介護福祉学)
- 会場:Webセミナーの為、全てオンライン(Zoom)で実施。
※お申込み頂いた方にZoomのURLをご案内いたします
- 開催日時:2022年2月12日(土) 13:00～15:00
- 対象者:どなたでも参加できます
- 参加費:無料
- 定員:200名(先着順)
- 申込方法:下記URLまたは右記QRコードから申し込みください
<https://forms.office.com/r/dEDzHkx5Ru>
- 主催:文京学院大学まちづくり研究センター
- 後援:ふじみ野市・文京区・文京区社会福祉協議会
- シンポジウムに関するお問合せ先:文京学院大学まちづくり研究センター

Mail:h-machilabo@bgu.ac.jp / TEL:03-6240-0897

地域社会の見える化:「居場所」をめぐる
-ジェンダー×看護×福祉-
シンポジウム

近年注目される地域社会での居場所づくりを通じて、地域社会の
実態を探る文京学院大学教員と一緒に考えてみませんか?

コーディネーター
人間学部 古市太郎准教授

パネリスト
① 外国語学部 甲斐田きよみ准教授
② 保健医療技術学部 米澤純子教授
③ 人間学部 奈良環准教授

日時:2022年2月12日(土) 13:00～15:00
コーディネーター:古市太郎 パネリスト:甲斐田きよみ、米澤純子、奈良環(敬称略)
主催:文京学院大学まちづくり研究センター
会場:文京学院大学まちラボ本郷よりZoomオンライン
参加費:無料 定員:200名
対象:教職員、学生、地域の方々等どなたでも
※当日出席を希望されない方も、居場所をお持ちの方、地域の居場所とは何かを知りたい方
申込方法:<https://forms.office.com/r/dEDzHkx5Ru>
QRコードまたは、右のQRコードから申し込みください

問合せ 文京学院大学まちづくり研究センター
〒113-8668 東京都文京区向丘1-19-1
メール:h-machilabo@bgu.ac.jp 電話:03-6240-0897

